

単元名 ローマ字

配当時間 4時間

単元の目標 (1) ローマ字で表記されたものを読み、ローマ字で書くことができる。
(3) ローマ字を読んだり、ローマ字で書いたりしようとする。

標準的な展開例

03010205_001

【教材名】ローマ字 (上 P. 124～P. 128)

【準備等】四線紙, ワークシート, 名刺カード

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 身の回りのローマ字で書かれているものからローマ字の特徴を知り、ローマ字の表記の仕方を理解する。 ★ローマ字で書かれたものを読んだり、ローマ字で書いたりできるようにしよう。 ○教科書 (P. 128) を参考に、身の回りで使われているローマ字を見付ける。</p> <p>○ローマ字表を見て、気付いたことを話し合う。</p> <p>○ローマ字表を利用して、五十音を読む。</p> <p>2～3 ローマ字表記について知り、書き方を練習する。 ○五十音の書き方を練習する。</p> <p>○ローマ字の特別な書き表し方の決まりを知り、声に出して読んだり書いたりする。</p> <p>4 自分の名前や教室にあるものを、ローマ字で書く。 ○自分の名前を練習し、ローマ字の名刺を作って友達と交換する。 ○教室にあるものをローマ字で書く練習をする。</p>	<p>・具体的な場所や使われ方を確認することで、身の回りでローマ字が使われていることを実感させる。</p> <p>・縦列には、母音一字が入っていること、横列には、各行で同じ一字が使われていることに気付かせる。</p> <p>・一つ一つのアルファベットについて確認しながら読む練習をさせる。</p> <p>・二次元コードを読み込み、動画「アルファベットの書き方」を参考にするとよい。</p> <p>・ローマ字用の四線紙やワークシートなどを用意して、書く練習をさせる。</p> <p>【評】ローマ字で五十音を書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・大文字と小文字の違いがあることや、濁音、拗音、長音、促音、撥音の表記の仕方、「し」「ち」のように書き方が二つあるものがあることを押さえる。</p> <p>【評】ローマ字でいろいろな単語を読んだり書いたりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・名字と名前の初めの文字が大文字になっているかどうかや、長音の表し方を確認する。</p> <p>・簡単な単語を読んだり書いたりして習熟を図る。</p> <p>【評】簡単な単語をローマ字で書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】